

# ゆりはまにあ

2021年3月25日発行

## 発掘調査で大発見?! ~先人からのメッセージ~

**体験ルポ**

◆3月初旬「湯梨浜町シルバー人材センターの事務所が4月から移転しますけえ」と湯梨浜町シルバー人材センターの米増事務局長が観光案内所に来られました。「ホームページも新しくなるとるけえ、見てよ」「本当だ、見やすくなっていますね」

「だらあ? (そうでしょう?)」と、満面の笑み(๑•••๑)

そんな話から、湯梨浜町シルバー人材センターホームページの到着情報や仕事内容を確認していると、気になる募集がありました。『文化財発掘業務 4人~5人が一組で5日間』

詳しく聞いてみますと、もうすでに作業は始まっているとのこと。

教育委員会へ問合せ、見学を、いいえ少しの間一緒に作業をさせていただくことになりました。

「服装は長靴、軍手、ヘルメット必須ですよ」と言われたものの、残念ながらヘルメットは持っていません。「自転車通学の姪は学校だし、誰か貸してくれないかなあ」と思案していたところ、温泉工事でお世話になっている矢倉ボーリングさんがヘルメットを譲って下さいました(\*>v<\*)それも新品ですよ

ツバの部分がちょっとかっこいい! ウルトラ警備隊になったような気分で早速現地へ向かいました。

場所は町内 田後神社近くの普通の畑。ここ? なぜこの場所で発掘調査をするのでしょうか。

そもそも発掘調査とは、遺跡を掘り下げて記録し過去の人々の生活の様子などを調査するもので、

道路や建物の開発によって失われる可能性があるものを記録し保存する「緊急調査」と、

学術的な目的で歴史・文化を研究する「学術調査」があるようです。今回行われたのは、国道9号線(山陰道)と周辺市町を結ぶ主要幹線道路の渋滞の緩和や交通事故の減少が期待できる 国道179号線はわいバイパスの道路計画に伴う「試掘調査」と

いうことでした。

私たちが生活するためには道路や建物建築など様々な工事が必要です。しかしその際、埋蔵文化財があった場合、遺構が壊されたりすると昔を知る手掛かりは全く無くなり、後世へ伝えていくこともできなくなります。

そのため、埋蔵文化財の有無を判断したり埋蔵文化財包蔵地やそれ以外の土地の工事についても工事中の遺跡の不時発見を避けるため、「試掘調査」が必要なのだそう。( \*i° )ムムム工事計画地内で、掘ることが出来そうな場所を確定し土地の地権者に協力依頼。

小規模な試掘調査ですので、重機などは使用せず「スコップ」で掘っていきます。

この日は、まず前日の雨でブルーシートに溜まってしまった水をバケツリレーで排除。

試掘溝は一カ所だけではないので、二手に分かれて作業を進めていきました。

町教育委員会、シルバー人材センターからの皆さんに加えて、発掘調査に詳しい北栄町教育委員会職員さんも助っ人に来ておられました。

ある程度スコップで掘り進め、その後は「サントク」という土を掻き上げたり地面を慣らしたりするのに適した道具や、さらに細かくきれいに仕上げる「手ガリ」を使って削った土を「てみ」ですくいました。綺麗に土をならしてみますと、土の色や質の変わる境目の違いがよくわかります。そこから遺構や昔の建物や川などの形が浮かびあがるというのです。

どれくらい昔の耕作の跡なのか( ^ω^ ; )同じ方向に色の違う土が流れていたり、墨の跡なのか砕けた真っ黒な塊らしきものがあつたり、特別な何かが出てきたわけではありませんがこの地に住居を構え、生活されていたであろう息吹が感じられるのでした。

「この丸は何でしょう。他と土の色が違いますね。どうしましょうか」「うーん、おそろく何も無いとは思いますが少し削ってみましょうか」

(キター! 何かが出てきますように) と無責任に願いながら見守ることにしました。

このような場合、一度に削るのではなく、まず半分だけを

削るそうです。「いきますよ!」「お願いします」と、移植ゴテで2cm程ゆっくりと土をすくい上げました。「うーん、穴という感じではないですね」「ああ、もう土の色が変わりました」

「もう掘られんで! ストップ」残念ながら何も出てきませんでした。

穴ではなく“くぼみ”に土が流れ込んだ跡のようです。

「この土地は、何か出てきそうな場所ですか?」と質問。

試掘調査をする際にも、予め周辺の建物や歴史、地形などのデータを確認してから行っており、この地ではおそらく重要なものは出ないとのこと。

しかし全国には、試掘調査からの本調査、大発見に繋がった事例も

も多々あるのです。掘ってみなければ何が出るのかわからない、

そのための試掘調査なのでしょう。



▲土の色の変化に印をつけていきます



一通り作業が終わると、状態を記録するため様々な角度から写真を撮りました。さて、もう一カ所の試掘溝の様子を見るために移動。こちらはまだ掘った部分が浅く、シルバー人材センターの皆さんがサントクや てみで土を出している途中でした。「皆さん、以前も発掘作業をされていたベテランさんですか？」と聞いてみると「いや、今回が初めてだよ。この仕事は初心者だけえ、言われるやあに作業しとるだが。」とは言いながらも経験豊富なシルバーさん、さすが手際も良く丁寧な作業です。



その時、てみの中からひとつまみ。「これは何だいな。石では無いやあなけど」「ん？こ、これは土器片ですね」(◎◎)!! 出ました！土器片。しかし比較的浅い場所から



見つかっており、土に混ざっていたもののようです。それにしても羨ましい、私も見つけてみたい！と必死に探しましたが、それらしきものは見つかりませんでした。(残念←心の声です)

こうして数日にわたる試掘調査により、数個の土器片が見つかったようですが、見つかった位置や状態から本調査をするには至りませんでした。

何でもないように感じられるこの地でもどんな時代の変換があったのでしょうか。歴史的な大発見とまではいなくても、この地で生活された人々の過去があり現在の私たちがあること、そして未来へ繋がるということを再認識することができました。

次回、5月の連休明けに十万寺付近で発掘調査をする予定があるとのこと。これは「学術調査」で、十万寺所在城の隠された謎をひも解く手がかりが見つかるかもしれません。

単なる宝探しとは違う何百年間前の先人からのメッセージを聞き漏らさないような気持でまた体験させていただこうと思います。

## 野花梅溪散策プラン 終了

2021 年もたくさんのお客様にご来場いただき誠にありがとうございました

◆平成 21 年から始まった野花梅溪散策プランも今年で 12 年目を迎えました。

今年度は 3 月 6 日 (土) ~ 3 月 21 日 (日) までの 16 日間開催され、情報誌や新聞・雑誌・ニュースにも取り上げていただき、山陰地方の賑わい創出のため鳥取県と島根県が打ち出した We love 山陰キャンペーン (鳥取県、島根県在住者は宿泊料金や日帰り入浴、観光施設の利用料が半額) にも登録したことで、近隣のお客様を中心に例年よりも多い 165 名様にきていただきました。



▲梅溪 & ミニウォーキングコースの野花梅 往復約 3.6 km アップダウンあり



▲九品山大伝寺付近の野花梅 枝ぶりが見事です

(有料のお客様のみ集計) 2 月初旬、野花地区の

区長さんや散策プラン参加者にお渡しする梅加工品の手配先の 道の駅燕趙園とも打ち合わせを重ね、3 月初めに、観光協会、個人プランそれぞれの受け入れ先であるゆアスシス東郷龍鳳閣、中国庭園燕趙園スタッフ、町産業振興課、旅館組合事務局にもご協力いただき野花地区に杭を打ち、野花梅溪散策プランの目印となる幟を設置しました。

肝心の梅の花は？といいますが、場所にもよりますが昨年よりも 5 日程度も早い 3 月 3 日頃には満開となり、毎年開花を楽しみにされていたお客様へは急ぎ足のご案内となってしまいました。

コロナ禍での野花梅溪散策プランは大変人気があったようで、お問合せ件数は昨年の倍といっても過言ではありません。満開が過ぎても問い合わせは続き、「花は満開を過ぎましたが、散策ルートは景色や風、植物の新芽に春の息吹を感じるのも良いものです」とご案内すると「それもいいですね。ゆっくり歩いてみます」と嬉しいお声も多くなりました。

3 月 14 日 (日) 団体プランとして“お花見ウォーク”を企画してくださった鳥取県中部のお客様は、ほんのわずかに残った梅の花に「わあ～皆さんここに花がありますよ。私たちを待っていてくれたみたいですよ。ありがとう、いい香り♪」満開をかなり過ぎた樹木の様子をこんなにも喜んでいただけるなんて(\*'▽`\*)笑顔のお客様を前に、梅の樹もまんざらでもなさそう思えるのでした。

梅以外の花や植物、野鳥、景色、歴史など小さな変化にも反応し刺激を受けながらの散策は、多くの学びがありました。野花梅溪散策プランの梅は、梅林公園のように一カ所に集中して観賞できるものではありません。湯梨浜町野花地区で昭和 15 年頃に発見されてから山の斜面を開拓し、木を植え、道を作り、知恵を出し合い、それぞれの想いをこめて「野花梅」という農作物を生み出しました。少子高齢化の影響を受けやすい農業、後継者不足もあり当初より梅の本数も少なくなりつつありますが



▲梅溪 & 九品山大伝寺散策コース 往復約 2.4 km



▲団体プランのお客様/梅溪 & 松尾神社 散策コース往復約 2.0 km

湯梨浜町や JA、商工会とも連携し、また野花梅溪散策プランに参加されたお客様には、果実にも湯梨浜町にも興味を持っていただけるよう、今日までのたゆまない努力で作ってきた高品質の「野花梅」ブランドを継続して発信していきたいと思っております。

開花情報につきましては、湯梨浜町観光協会までお問合せください。

<湯梨浜町観光協会>

(0858) 35-4052

今年も豊作でありますように。



# 蝶が舞う バタフライガーデンへ

◆湯梨浜町内 6 つの地域 54.3ha で構成されている東郷湖羽合臨海公園は、安全で快適な公園を保つため日々維持管理に努めています。それぞれの地域で特徴のある公園を展開し、地域の皆さまに親しまれていますが、中でも浅津地区のあじさい園周辺は、芝生広場でのグラウンド・ゴルフ利用者も多く、すぐそばにトイレや駐車場もあるため利便性が高く賑わいのある場所です。しかしながらこの辺りは土壌の水はけが悪く、終日日陰がないことからあじさいは常に乾燥し、生育不良が目立つ状況でした。そこで公園植栽を活かした整備がすすめられ、既存のあじさいは半日陰の場所に移植し、乾燥を防ぐためのウッドチップ等によるマルチングを行い、



水はけが良く保湿性のある土壌改良を行いました。あじさいを撤去した区分の土も、宿根草に適した夏越し可能な土壌改良を行い 3/10 (水) ガーデンデザイナーのポールスミザーさん監修のもと、公園指定管理者である(株)チュウブのスタッフや東郷湖羽合臨海公園の管理スタッフで植え付け作業が行われました。それぞれの花や葉の変化と共に、季節の彩りを楽しめる宿根草や球根植物、低木等をバランス良く配置。今後は、除草や株分けなど地域の皆さまや公園利用者にも参加していただけるような仕組みを企画し、愛着のある参加利用型の東郷湖羽合臨海公園として展開していきます。



## ～天女に愛される庭/ナチュラルガーデンは今～

◆2018年3月18日に整備された「天女に愛される庭」と周辺のナチュラルガーデンの植物もすっかり根付き、それぞれの開花時期には引き寄せられるように蝶の姿が見られ、花が過ぎても葉や種子に植物の生命力が感じられる一年を通じて楽しめる庭になってきました。今後も、季節の移ろいを感じながら公園散歩をお楽しみください。



はわい温泉  
東郷温泉  
宿泊者限定企画



## たらの芽狩り 体験バス

1日定員/16名  
9:00～11:30

### <イベント期間> 4/2(金)～4/25(日) 期間中毎日運行

◆春の訪れとともに木々が芽吹き、山では山菜のシーズンを迎えます。山菜の中でも王様といわれる「たらの芽」は、どこにでもあるわけではなく、また平坦な山で簡単に採ることも難しい高級食材。そんな貴重なたらの芽をなんと！大自然あふれる中で、楽に、それも袋いっぱい収穫できるという夢のような企画があるのですΣ(°□°)(°□°\*)ナニっ!! 鳥取県中部の山主のご協力により実現したもので、2019年春に初運行し大変好評をいただきました。昨年はコロナの影響で中止となりましたが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら開催することになりました。



4月2日(金)～4月25日(日)までの期間中、はわい温泉・東郷温泉に宿泊すると翌日のお楽しみプランとして山菜の王様「たらの芽狩り体験バス」に無料で参加していただくことができます。

収穫したたらの芽は、ご自宅用はもちろんお土産にも喜ばれること間違いなし。

はわい温泉・東郷温泉を満喫し、今しか味わえない旬の山菜、ほのかな苦味やもっちりとした食感がたまらないたらの芽狩りで、春を感じる感動を味わってみませんか。

- 収穫地は、大切に管理されている個人所有の山です。参加者以外の立入はできません。摘み取る部位、樹木を傷つけないなどマナーを守り、安全に楽しく収穫しましょう。
- 肌を出さない長袖、長ズボンでお越しください。長靴・軍手、袋等は現地で準備いたします。現地でのケガ等には十分にご注意ください。●主催旅行ではありません。



山主の  
徳岡さん

★はわい温泉のお宿★9:00 はわい温泉千年亭出発 → 現地 →11:30 頃各旅館到着

望湖楼 0858-35-2221 ゆの宿彩香 0858-35-3311 千年亭 0858-35-3731  
羽衣 0858-35-3621 水郷 0858-35-3521 別館湯乃島 0858-35-2201  
翠泉 0858-35-2200 東郷館 0858-35-2010 民宿鯉の湯 0858-35-3226  
ビジネスホテル山本 0858-35-4141 鹿鳴館 0858-48-5151

★東郷温泉のお宿★

湖泉閣 養生館 0858-32-0111 国民宿舎水明荘 0858-32-0411

<お申込みについて>

※チェックイン日(運行日の前日) 17:30 までに宿泊旅館へお申込ください。宿泊予約と同時予約もOKです。定員になり次第受付終了いたします。

<問合せ>はわい温泉・東郷温泉旅館組合 0858-35-4052



## 3月号 表題の写真は？ めぐみのゆ公園の[マメナシ]



◆湯梨浜町長和田のめぐみのゆ公園には、真っ白で可憐な花が美しい「マメナシ」の木があります。  
バラ科ナシ属の落葉高木で、その名の通り秋には表面が梨そっくりの実を付け、その大きさは直径約1cm、それ以上は大きくならず、その見た目からマメナシの名前がついたと言われてます。  
“梨”とつくのだから美味しいのでは？と気になるのですが、渋みが強く決して美味しいものではないようです。鳥も食べないため、種子も拡散しにくく環境省のレッドデータブックで絶滅危惧種に指定されています。  
東郷湖と一緒に眺めてもよし、近くで可愛らしい花を観察するのよし(๑\_๑)。ウォーキングや足湯のお客様にも人気の「マメナシ」の花をぜひご覧ください。

## SAKURA CANOE

この時期だけ！桜を見上げながらのカヌー体験

◆湖から藤津地区の桜並木を見上げてお花見ができる期間限定のスペシャルプランです。目の前には可憐な桜、湖からの心地よい風、湯けむり漂う温泉郷の景色と共にお楽しみください。  
前日までのご予約となります。開花状況や天候により、変更または中止になる場合がありますのでご了承ください



(期間) 2021年3月20日(土)～4月11日(日)  
(時間) 9:00～16:00

(料金) お一人様2,000円 ※子供料金はありません  
当日現地にてお支払いください。

(発着場所) 東郷湖カヌーセンター(あやめ池スポーツセンター裏)

<受付> ★当日は多少濡れてもよい服装でお越しください。  
Café ippo (カフェイッポ) 営業/受付時間 10:00～17:00  
湯梨浜町南谷 573 月曜休  
電話/FAX (0858) 35-6161  
☒cafeippo@gmail.com

## Café ippo テイクアウト弁当で春満開

◆東郷湖畔にある日本初のウォーキングカフェ「Café ippo (カフェイッポ)」は、店内から東郷湖を望むことができる抜群のロケーション。お天気の良い日にはテラス席でのんびりできるのも魅力です。また、テイクアウトメニューも豊富に取り揃えております。すぐ近くには駐車場やトイレ、遊歩道や遊具、植栽など整備された東郷湖羽合臨海公園があり、ベンチや芝生でお弁当を食べるのもオススメです。

<5/31までの期間限定>  
さわらのトマト煮弁当 600円  
唐揚げ弁当 500円  
キーマカレー756円  
グリーンカレー810円  
ロコモコ丼、BBプレート、パエリア(3日前予約)、貝殻フイツシユバーガーetcスイーツも!



## はわい温泉・東郷温泉観光案内所で 「前売り券」を販売しています



芸人、俳優、書家、ボクサー、ヨガマスターとさまざまな「顔」を持つ片岡鶴太郎さんの画業25周年、芸能生活45周年を記念した展覧会が倉吉博物館にやってきます。

<2021年4月24日(土)～5月23日(日)>

(会場) 倉吉博物館  
(開館時間) 午前9時～午後5時

(入館料) 一般1,200円(前売1,000円)  
高校・大学生800円(前売り600円)

<はわい温泉・東郷温泉観光案内所>  
東伯郡湯梨浜町はわい温泉 5-22 (0858) 35-4052

## 中国庭園燕趙園/師と弟子の中国書画展

花鳥・山水・指画・書道など約20点を展示します。  
「指画」とは筆を一切使わず、指・手の甲・爪等で描き、作者の心感情がそのまま画面に伝わる「十指連心」という気迫のこもった画法です。

4/29(木・祝)には、日本で唯一、中国指画研究協会に外国人として初めて推薦登録された指画作家・濱田珠鳳(はまだじゅほう)氏の指画実演があります。

(中国書画展) 3月20日(土・日)～5月9日(日)

(時間) 9:00～17:00 ※中国庭園燕趙園の開園時間です

(会場) 中国庭園燕趙園

★3/20、3/21、5/2～5/4 各日先着10名様に指画一筆箋プレゼント

★4月29日(木・祝)「濱田珠鳳」

指画実演時間/10:00～14:00～

(問合) 上記会場 (0858)32-2180



## お帰りなさいドラゴンカヌー お色直し&修繕を終えて



◆昨年11月からドラゴンカヌー10艇を、修繕のため京丹後市の会社へ出しておりましたが、先日鮮やかな姿で湯梨浜町へ帰ってきました。東郷湖ドラゴンカヌー体験は、教育旅行の体験カリキュラムとして年々需要が高まり、今年度は5月～10月までの期間中20校23日間、36回(約2400名)の



予約があり、昨年以上の賑わいとなりそうです。昨年に引き続き、新型コロナ感染拡大予防対策に留意し、湯梨浜町での時間が皆さまって素晴らしい学びの場となるようスタッフ一同、精一杯努めてまいります。

## 湯梨浜町PR大使 谷本耕治

★湯梨浜町出身歌手谷本耕治さん 全国で活動中!

<プロフィール> 誕生日/6月30日 特技/小唄[春日流小唄名取・師範]、日本舞踊、シャンソン、顔ヨガ

(フェイシャルヨガ) ※インストラクター資格取得 大衆演劇や、作家・歌手 故・戸川昌子氏の付き人等で修業を重ね、2014年にインディーズレーベルにてCDデビュー。

<https://ameblo.jp/koji-tanimoto/>

(問合) タニテップロ合同会社

TEL/FAX 03-3361-3455

